臺灣日日新報
本日四頁

戰力の飛躍的增强へ
國內決戰態勢を强化
決戰議會の眞價顯揚

【東京電話】第八十一回帝國議會は[illegible]二十八日より貴衆兩院とも自然休會に入つたが[illegible]二十一日[illegible]再開[illegible]

一方議會側は六日正午[illegible]

高率化

[illegible]

指針と

[illegible]

政府の

[illegible]

海軍省の豫算內示

[illegible]

アキヤブ奪回企圖粉碎
敵は見事陷穽に落つ

【アキヤブ四日發同盟】ビルマ方面[illegible]

第一次反擊戰

[illegible]

第二次反擊戰

[illegible]

第三次反擊戰

[illegible]

思ふ存分敵を擊碎
幕僚談

【アキヤブ四日發同盟】今回の[illegible]

惡辣

[illegible]

英軍醜態を暴露
敗退を滊々と告白す

【リスボン四日發同盟】[illegible]

【イスタンブール四日發同盟】[illegible]

反英氣分充滿のアキヤブ

【ラングーン四日發同盟】[illegible]

桂林、韶關、樂昌を爆擊

【南京五日發同盟】支那派遣軍報道部發表（一月五日十二時十分）[illegible]

敵本據桐城を占領

【〇〇基地五日發同盟】[illegible]

揚子江下流の討伐戰

【上海五日發同盟】[illegible]

將兵の意氣は軒昂
嚴冬の怒江戰線を征く

【怒江前線〇〇四日發同盟】[illegible]

括然と笑ふ部隊長

[illegible]

獨逸の文化政策
戰勝確保へ國民文化の花

【ベルリン三日發同盟】ドイツの[illegible]

[illegible]

斷じて時艱突破へ
李滿國外交部大臣放送

【新京五日發同盟】[illegible]

獨華關係一層緊密
コルト駐華獨代理大使談

【上海五日發同盟】[illegible]

零下廿度雪と鬪ふ
東部戰線の從軍記

【ベルリン四日發同盟】[illegible]

熱病の谷

[illegible]

纖維配給統制規則施行

【東京電話】[illegible]

新春東部戰線
獨軍大戰果

【リスボン三日發同盟】[illegible]

英驅逐艦沈沒發表

【リスボン四日發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

戰捷の春を祝す

富國徴兵

結核

ヘモニトリン

大正製藥所　東京市豐島區[illegible]

榮養　胃腸

强力メタボリン錠

特許製法

ビタミンB1は胃腸機能の緊張を恢復し食慾不振、胃腸アトニー、蠕動減退等胃腸症狀を解消し……

臟機を賦活し脂肪吸收を促進し、助成膵液として含水炭素の消化を增强せしめ、以て榮養の吸收を良好ならしめ所期の目的を達せしむ。

【適應症】胃腸アトニー、食慾不振、熱性・消耗性疾患時、妊娠・授乳時の榮養補給、神經痛、脚氣等に……

V.B1含有量　1錠中〇.五瓱

★100錠

武田發賣品

シマズ　イタマズ

ロート目藥

【適應症】
結膜炎
角膜炎
トラホーム
疲勞眼
學校眼炎
眼瞼緣炎
麥粒腫等

はやり目　かすみ目　つかれ目　ただれ目　くもり目　ほし目

SY-367

結核

体防衛・抗病力增强

ヤトコニン

微熱・盜汗　輕咳・喀痰

注射により体內に特殊カルシウムを沈着し、健康狀態を可良ならしめて旺盛なる体防衛・抗病力を賦與する

虛弱体質に於ける著効の發現は微熱・盜汗・輕咳・喀痰の抑止により認められる

…殊に体內の自然治癒力を增强するを以て、結核の罹患、進行中のものに於ても、治癒の機轉が認められる

大人用・小兒用　各三〇回分

一手販賣元　鹽野義商店　大阪・東京・京城

現住民も積極協力

闘ふ前線の海軍工作隊

南海に谺する槌音

スラバヤにて吉田特派員記　[illegible]ハンマーの響き、[illegible]モーターの唸り、巨大なクレーンが間斷なく動いてゐる、[illegible]の工作[illegible]が力強く[illegible]してゐる、すべてが大東亞共榮[illegible]の喜びに溢れてゐる、前線の海軍工作部……[illegible]の工作部の[illegible]に充ちた姿である、[illegible]……かうした言葉は[illegible]日本の[illegible]ではあつたが[illegible]の眼に[illegible]してしまつた、我が海軍工員の涙ぐましい献身的努力と、これに協力した東印度人從業員の[illegible]さと、その[illegible]な人的資源と、そして第三には敵の[illegible]とはいふもののなほ幾多殘されてゐる東印度の物的資源の三つが[illegible]の足のやうにしつかりとスクラムを組んで復興建設の基礎をなし日本人[illegible]一丸となつて戰線に邁進してゐる

作業開始が午前九時といふのに大抵のものは八時頃には出勤し早いものになると七時には門を潜つて一時間から二時間もの[illegible]を作業開始前に[illegible]

戰爭許りだ　[illegible]

我等の幸福　[illegible]

艦船の造修　これが我が工作部の[illegible]である[illegible]

沈沒した敵　[illegible]

敢鬪精神と　作業の[illegible]

[illegible]

婦女工藝社

廈門に日華合併で組織さる

【廈門支局特電】[illegible]

英國民に重大脅威

石炭王國が弱點を露呈

【東京電話】石炭に[illegible]する[illegible]を誇つてゐた筈のイギリスも[illegible]石炭不足[illegible]何しろ[illegible]のロイド・ジョージさへ本年度の石炭不足は一千四百萬トンに上ると言明してゐる始末[illegible]

貯蓄て國策協力

信託會社下半期の業績

【東京支社特電】[illegible]

△三井信託　利益金百五十一萬[illegible]

△川崎信託　利益金二十四萬八千[illegible]

△三菱信託　利益金百十萬五千[illegible]

△中央信託　利益金五萬九千[illegible]

[illegible]

精米技術導入計畫

"西貢米"の質的向上へ

【西貢本社特信】[illegible]

本期の赤糖增產

"三十五萬擔"突破確實

[illegible]

中小炭礦育成強化

滿國の石炭增産策成る

【大阪支社特電】滿洲國では中小炭礦の[illegible]

[illegible]

ビルマの經濟建設

財政、金融、農業共に順調

【ラングーン發同盟】ビルマはわが南方占領地域中で最も[illegible]

財政の復活　[illegible]

通貨と金融　[illegible]

農業の復興　ビルマは[illegible]

棉花の栽培　ビルマの棉花[illegible]

利下げ貸付金增額

庶民金庫で劃期的改正

【東京電】[illegible]

大東亞の人口

支那が第一位

【東京電】[illegible]

國名	人口（單位千）	面積（單位千方粁）
日本	[illegible]	[illegible]
滿洲國	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
泰	[illegible]	[illegible]
佛印	[illegible]	[illegible]
ビルマ	[illegible]	[illegible]
馬來	[illegible]	[illegible]
フイリツピン	[illegible]	[illegible]
ボルネオ	[illegible]	[illegible]
ジャワ	[illegible]	[illegible]
スマトラ	[illegible]	[illegible]
セレベス	[illegible]	[illegible]
チモール	[illegible]	[illegible]

[illegible]

東印度諸島の資源

農業と鑛業は世界的

逞し米英撃滅へ開發戰

ジャワ、ボルネオ、セレベスの各地方はジャワを除けば殆ど未開發地方であるが極めて多種多様の[illegible]資源に富み、殊に[illegible]は世界的なものが多い、即ち[illegible]はジャワを主體として土地の肥沃とモンスーンのもたらす規則正しき降雨に依り砂糖、ゴム、規那、茶、コプラ、煙草、タピオカ、カポック等を初めとし米、大豆其の他を産出し又鑛業はボルネオ、セレベスに非常なる期待がかけられ大部分が未開發にも拘はらずボルネオの石油を始めに石炭、錫を初め大東亞共榮圏確立に必要欠くべからざる各種鑛物資源が豊富に[illegible]され、林業、水產業等も亦有望視されて居り、これ等資源は今尚々と開發は進み、[illegible]と共に[illegible]は力強く[illegible]して居るのである、以下ジャワ、ボルネオ、セレベスの主要[illegible]を最近の[illegible]に基き記述する

農業……[illegible]

砂糖……ジャワの[illegible]

ゴム……ゴムは各地で栽培されスマトラを含めて[illegible]

規那……[illegible]

コプラ……[illegible]

カポック……[illegible]

コーヒー……[illegible]

硬質纖維……主として[illegible]

米　米はジャワを主として[illegible]

其の他……[illegible]

林業……其他　[illegible]

鑛業……[illegible]

石油……[illegible]

石炭……[illegible]

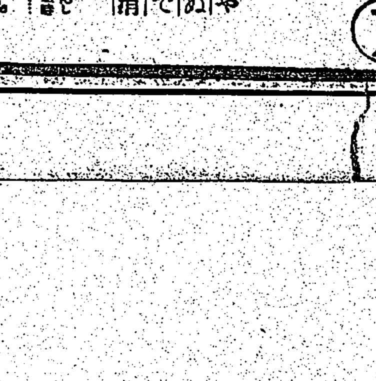
錫　[illegible]

鐵　[illegible]

精神武装ニ吹奏樂
ブラスバンド　ラッパ鼓隊
鼓笛隊　信號ラッパ
（型録贈呈）
星印吹奏樂器
ラグラ樂器製作所
東京市神田區[illegible]
電話神田四八七七番

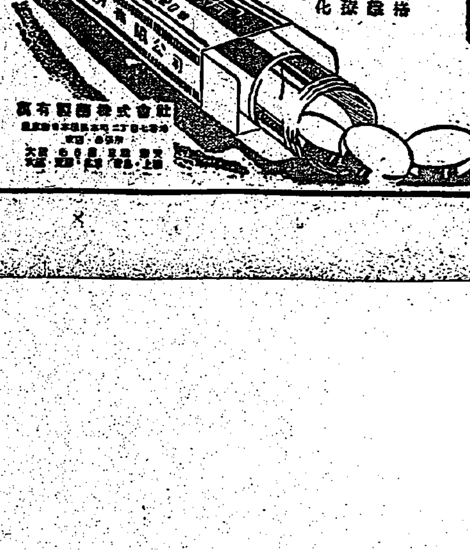
決戰下の身嗜みに
七時頃と十九時頃
一日に二回はお肌のお手入れを！
ニキビ・荒肌の豫防が出來ます。
家庭用 ダイナクリーム
ダイナー本舗 大阪・東京

母子榮養
惡阻・脚氣・腎臟炎や
胎兒發育不良を起さぬやう……わかもとで
各種榮養素の確保と消化の促進を！
わかもとはビタミンB1 B2……B6を豊富に含み惡阻や脚氣を輕快し腎臟機能を活潑にする作用が著しく、又各種の消化酵素にも富み食物の榮養化率を高度に引上げますので、母体の榮養失調と不足を快復すると共に胎兒の生長を助け母乳の出も増加します。
錠劑 わかもと
一日量　廿五日量　一圓六十錢
東京 わかもと本舗



パピリオ
クレーム三種、AとBとCあり。
白粉十二色（新しい肌色四種）
ほゝ紅十二色　口紅八色

淋疾に劃期的新劑の出現
優能 ユーロン
「萬有」
ユーロンは化學療法剤中最高の分子規格を有し内服のみによりて淋菌を完全に撲滅するが故に決定的治淋剤にして全治療界より絶讃を享くるのみならず凡ゆる化膿性疾患に應用して卓効を奏す
適應症　急・慢性淋疾、丹毒、敗血症、中耳炎、扁桃腺炎、乳腺炎、蓄膿症、化膿性疾患
包裝　錠劑　二十錠入　百錠入　散末　十瓦入　廿五瓦入
Banyu
萬有製藥株式會社



陸鷲精銳五百餘機

けふ帝都訪問飛行

新年度豫算額

今日の演藝

七分搗の御飯に慰問袋に是非……味の素 ごま鹽

謹賀 2603 國威宣揚 臺北市若竹町一ノ五

陸鷲精鋭五百餘機
けふ帝都訪問飛行
鐵壁の國土防空陣顯示

【東京電話】陸軍では大東亞戰爭勃發以來支那大陸各地は勿論、南方の空を壓し北方の天嶮を衝いて縱横に、或ひは又偵察爆撃飛行に不斷の出擊を重ねて滿一ケ年有餘、卓越した航空戰術と

不撓 の皇軍魂を遺憾なく發揮してゐる陸鷲精鋭の威容を銃後の國民に見せて感激溢れる一段の士氣に酬へると共に、敵の反攻に備へた帝都の防空陣を一層強化するため愈々新鋭戰鬪機、爆撃機、偵察機からなる五百餘機の大編隊をもつて帝都訪問飛行の壯擧を企畫してゐたが愈々決戰の新春六日を期して決行することとなり午前九時三十分飛行指揮官[illegible]の指令一下〇〇基地を離陸した 本隊は一路神奈川縣[illegible]を指して針路を取り同市上空で他の〇〇基地發の偵察支隊と合同、それより堂々五百餘機の大編隊をもつて初春の大空を壓しつつ東海道を帝都へ向ひまづ王子區十條上空に爆音を轟かせて上野に現はれ、午前十一時宮城前廣場にとよもす市民の歡呼に應へつつ月島から世田ケ谷方面、自由に至り愈々

帝都 を一巡して夫々基地に歸還するが、陸軍には今次大東亞戰に赫々の武勳を謳はれてゐる「隼」戰鬪機も[illegible]參加し宮城を空から遙拜し皇國の[illegible]兵隊を祈り明治神宮上空では遙かに地上から必勝を祈願して[illegible]ことゝなつてゐる

職場に咲く應徵美談

【東京電話】ドリール、旋盤と四つに組んで米英撃滅の決意に火花散らす産業戰士達は[illegible]南方や[illegible]の地に[illegible]してゐる皇軍の勞苦を思ひながら[illegible]にも皇軍將士に劣らぬ幾多の[illegible]が認められてゐる

曰く「家族の訃報を聞いても職場を離れず」

曰く「[illegible]手不足の生家に[illegible]すれども[illegible]」

など全國[illegible]よりこの[illegible]に報告されたこの[illegible]戰士の[illegible]、[illegible]は[illegible]に[illegible]なく[illegible]言を[illegible]させてゐるが[illegible]に突入する皇軍の後にこの若き勇士ありとしみ／＼[illegible]の強さを思はせ力強い限りである

兄の戰歿を他所に
涙で揮ふハンマー
職場の龜鑑青年戰士表彰さる

【松江電話】兄の戰病死の公報を手にしつゝ會社同僚の温い[illegible]をも退けて職場に踏止まり[illegible]のハンマーを揮ひ續けた[illegible]少年の美談、[illegible]〇〇[illegible]所の[illegible]

細田 富二雄君は村の[illegible]を出てからは出征中の兄一雄君に代つて祖母チカさん[illegible]を[illegible]め[illegible]ちの[illegible]代さん[illegible]、[illegible]父安太郎さん[illegible]の片腕となつて[illegible]一町歩に[illegible]年前の[illegible]となつて[illegible]してゐるうち昨年[illegible]令に接した、然し當時兄一雄君が中支戰線に病を得て[illegible]〇〇陸軍病院に入院加療中であつたので[illegible]明けかねてゐたのを母[illegible]代さんは早くも[illegible]、富二雄君を枕元に呼び、彼は何とでもする村の名譽の[illegible]兄の身代りとなつて十分御奉公を[illegible]して欲しい、と[illegible]々と[illegible]き[illegible]しく[illegible]はしめ、同君は[illegible]に[illegible]されて〇〇工場に入所するや[illegible]を[illegible]けて[illegible]に精進し[illegible]ける[illegible]年ケ月、〇〇日突然一通の

電報 を受取つた、兄一雄君の[illegible]であつた、工場では[illegible]く同情して同僚からの[illegible]をまとめて同君に[illegible]したが同君は頑として[illegible]かず「一分一秒でも早く工場に踏止まつて少しでも多く生産に[illegible]のが[illegible]の[illegible]を守る事でもあり又亡き兄の[illegible]を[illegible]める唯一の途でもある、自分はこのまゝ職場で[illegible]を通したい」と[illegible]として[illegible]ひ切つて工場[illegible]を[illegible]させ[illegible]に[illegible]されたものである、[illegible]で同君は語る

[illegible]なすべき[illegible]をしただけです[illegible]を受けるなんて[illegible]しい、これも[illegible]した兄と母の[illegible]に[illegible]したとでも云へませう、[illegible]の工場は[illegible]な工場で自分が一時間でも[illegible]をすればそれだけ日本の國力が[illegible]しやがてはこれが彈丸となり[illegible]となつて

前線 に[illegible]られるのだと思へばどんなことがあつても[illegible]ません

〈ほとんどが[illegible]ある所は[illegible]ありません、一期といへども無駄にせず一生懸命働いて[illegible]く決心です〉

第二[illegible]は[illegible]目で朗らかで[illegible]は[illegible]なんか言つたり[illegible]した[illegible]のない子でしたのにあの時は[illegible]りは[illegible]にそわ／＼してゐるので私もよく[illegible]をつけてみてゐる[illegible]

病床にありながら[illegible]に[illegible]富二雄君を[illegible]して送り出した日本の母[illegible]代さんを[illegible]の[illegible]に[illegible]と[illegible]に[illegible]してゐる[illegible]することに苦心を[illegible]つてゐる

昭南國民學校
八日から再開

【昭南五日同盟】昭南に於ける[illegible]日本人は日増しに増加し既に二千名を越える有様でこれに伴ひこれ等邦人に對する[illegible]も[illegible]と[illegible]されつつあるが、昭南[illegible]では來る八日から[illegible]昭南國民學校を[illegible]して[illegible]、邦人子弟の教育を[illegible]することゝなつた、[illegible]は約四十名であるが何れも[illegible]インドに[illegible]されたものばかりで[illegible]としては[illegible]中[illegible]れた[illegible]を「良い子供」に[illegible]することに苦心を[illegible]つてゐる

[illegible]たので一時の病氣の[illegible]を考へた時は[illegible]しましたが心を鬼にしてあれを送り出しました、一生懸命工場で働いてゐると云ふ事を知つて今では何の憂もなく家中喜んでゐます

銃後産業戰士を激勵
東條さん千葉工作所を視察

【東京電話】新春の大空に[illegible]の[illegible]を[illegible]かせつつ[illegible]に全力を[illegible]げてゐる[illegible]千葉工作所に五日朝東條首相はひょっこり訪れ[illegible]士を激勵した

戰力 增强に日夜肝膽を碎いてゐる首相東條さんの今年に入つて初めての工場視察である、この日[illegible]の[illegible]、國民服、黑オーバーに身を包んだ東條さんは午前九時首相官邸を[illegible]つて同十時千葉工作所に到着、川村千葉[illegible]

[illegible]、[illegible]市長代理、工作所[illegible]千葉四郎氏等の出迎へを受けて[illegible]室に少憩[illegible]で千葉所長の說明を聞いた、[illegible]を[illegible]けて說明する所長の熱心さに東條さんは[illegible]「けふは別に[illegible]もないから一日がかりで見て行つてもよい」といひながら自ら[illegible]を振つて見たりして午前十一時には[illegible]につく[illegible]やぐつと[illegible]し正午近く食堂[illegible]出て[illegible]へ[illegible]く、各工場とも東條さんが入つて來ると[illegible]に「[illegible]」を合せ、[illegible]、作[illegible]め」と[illegible]正しい作業ぶり、いちく／これに明に頷きながら[illegible]に[illegible]つて[illegible]を手に取り[illegible]いたりして約二十分の[illegible]を[illegible]つた、ついで[illegible]に集合した男女全工員に對し

會釋 しつゝ千葉所長の[illegible]

われ／＼が前線の[illegible]な作戰に呼應しつゝ必勝の信念と[illegible]團の[illegible]に燃えて[illegible]力增强に[illegible]果を[illegible]げてゐることは[illegible]にとつては頭痛の種である、これが[illegible]をして[illegible]の[illegible]きれ

雲南前線新春だより
なつく首斬り人種
皇軍將兵を慕ひ全面協力

【怒江前線にて四日[illegible]同盟】[illegible]新年おめでとう、[illegible]の前線にて[illegible]と同じ[illegible]い[illegible]が訪れました、[illegible]から起きると附近の山や谷、それに田の[illegible]に白く霜の[illegible]が一面に[illegible]ちます、[illegible]がこの[illegible]を[illegible]した時は[illegible]が[illegible]いの[illegible]で[illegible]なかつたと言はれてゐますがこの[illegible]と[illegible]は今や皇軍の[illegible]つて[illegible]々と[illegible]し平和な田園生活に入つて居ります、[illegible]のお正月は[illegible]で[illegible]を[illegible]

[illegible]で立派な門松を立て心から[illegible]の[illegible]へると共に[illegible]月を祈りました、夜は[illegible]三[illegible]にも下ると[illegible]から[illegible]いたことには附近の山々に赤い花の[illegible]が[illegible]の[illegible]て居ります、[illegible]はすべて[illegible]のフランス[illegible]です、一日には[illegible]の[illegible]手[illegible]が[illegible]かれ[illegible]しい山中に[illegible]かれました、さすがは[illegible]つた[illegible]白いこぼれ話を一、二拾つて[illegible]の[illegible]にお[illegible]りしませう[illegible]でも[illegible]

第一話 降[illegible]する大名[illegible]、これは[illegible]五萬石の大名土司[illegible]と明治大學出身の[illegible]日[illegible]の話です[illegible]元[illegible]民族[illegible]の[illegible]氏は[illegible]に協力し[illegible]した住民を[illegible]め[illegible]

指[illegible]をよく[illegible]させ安居[illegible]の道を[illegible]へました、その[illegible]市地方は[illegible]く[illegible]と[illegible]らぬ[illegible]で秋の[illegible]も平[illegible]に[illegible]り米、野菜[illegible]の出廻りも[illegible]、皇軍の[illegible]地[illegible]所も非常に[illegible]に行はれてゐます[illegible]市附近は昔から米の[illegible]地で一年に五萬石以上はとれ[illegible]米の不足

する地方へ[illegible]つてゐた[illegible]で住民は[illegible]日[illegible]土司[illegible]氏の[illegible]下にわが〇〇部隊に協力自[illegible]團を組織し又[illegible]と言ふ小[illegible]田に[illegible]た[illegible]を作つて治安の[illegible]を[illegible]り[illegible]の[illegible]も[illegible]では[illegible]く[illegible]を[illegible]したい筈です、所でこの土司はわが封

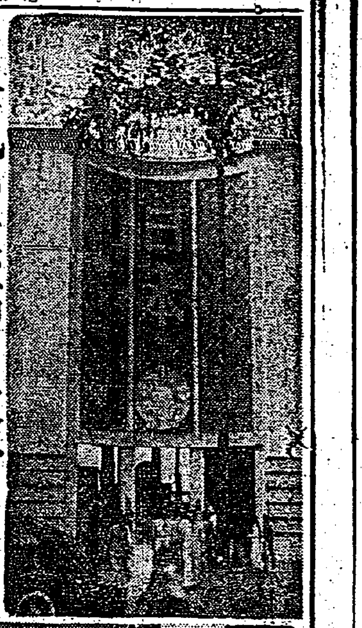
[illegible]時代の[illegible]に[illegible]りこの[illegible]は[illegible]で土司が[illegible]を通る時は土地の住民は[illegible]てこれを迎へると言ふ[illegible]があります、土司[illegible]光の[illegible]は明治四十五年日本に[illegible]平間[illegible]に住み明治大學で政治、經濟學を[illegible]めたと言ふ人ですが、

[illegible]の[illegible]をも[illegible]ふべき西洋の[illegible]を[illegible]めてゐました、日本軍の[illegible]と同時に[illegible]を[illegible]して[illegible]力へと[illegible]出したのです、[illegible]にもこれと同じ[illegible]に[illegible]が日本[illegible]れの[illegible]さんと共に皇軍に協力してゐますが[illegible]て大[illegible]の先覺者[illegible]先生等が[illegible]努力した[illegible]果を[illegible]げてゐるのです

第二話 皇軍協力の首斬り人種、[illegible]ワ一族に日本軍の[illegible]を[illegible]するのです、ビルマの[illegible]に[illegible]した[illegible]な英國ですら[illegible]に手を入れることが出來ず[illegible]まで[illegible]ワ一族の[illegible]する[illegible]ワ一地方（[illegible]）は[illegible]地とされてゐた[illegible]の[illegible]

の[illegible]が[illegible]し、西洋の文明を[illegible]く[illegible]けて來た[illegible]が[illegible]に日本と協力して東亞[illegible]の大[illegible]を[illegible]めたのです、そして[illegible]が〇〇部隊に「是非われ／＼も日本軍の指揮下に入れて下さい」と[illegible]がわざ／＼[illegible]に來ると言ふ有[illegible]で[illegible]を牛や[illegible]を日本軍に[illegible]出してゐる[illegible]です、それでゐても面白いことには[illegible]ワ一地方に[illegible]れると[illegible]の[illegible]ぎを[illegible]するものさへ[illegible]ばかり[illegible]のゲリラ[illegible]で支那兵を[illegible]ひ首をちよん斬つて來るのです、去る十一月中旬から十二月末にかけてワ一族の手にかかり[illegible]百名に上り[illegible]した[illegible]、[illegible]多[illegible]を[illegible]にわが〇〇部隊を[illegible]れ[illegible]に[illegible]する[illegible]の[illegible]如何なる[illegible]にも[illegible]して[illegible]の[illegible]しい[illegible]果の[illegible]として[illegible]を[illegible]してゐる

人氣の焦點日本館
サイゴン見本博覽會盛況



【サイゴン五日同盟】[illegible]二十日[illegible]を開けたサイゴン見本博覽會は新年を迎へて人氣益々高潮、正月に入つてからでも五日迄の入場者は一日平均五萬五千と云ふ數字を示してゐるがわけても人氣の[illegible]は相變らず日本館で入口に飾られた[illegible]や[illegible]は日本の佛人安南人、カンボヂヤ人の[illegible]らしげな[illegible]を[illegible]いてゐる、[illegible]以來[illegible]に[illegible]らしむるの[illegible]である、どう[illegible]はこの上とも[illegible]を[illegible]時的[illegible]

五日迄の日本館の[illegible]に六十四萬[illegible]を[illegible]へ既にサイゴン[illegible]の人口をこの一[illegible]に[illegible]めた[illegible]になる、[illegible]して[illegible]る日本[illegible]の[illegible]、パンフレットも[illegible]に一萬[illegible]以上を[illegible]した、又人氣を[illegible]めてゐるのは午前[illegible]の二[illegible]に[illegible]つて行はれる日[illegible]日本の[illegible]で目の[illegible]める[illegible]が[illegible]く[illegible]に[illegible]

れる[illegible]も[illegible]く[illegible]から日米[illegible]になつて[illegible]れる[illegible]の前には黑山の[illegible]が[illegible]の目を[illegible]つてゐる、[illegible]日本[illegible]所ではかうした[illegible]の[illegible]に[illegible]へて日本館を[illegible]とした[illegible]を[illegible]が[illegible]く[illegible]人カメラマンから[illegible]する[illegible]に[illegible]り、又來る十六日には「日本の夕」を[illegible]しドクー[illegible]以下[illegible]人代表等を[illegible]して[illegible]本[illegible]に一夜をすつかり日本[illegible]に[illegible]りつくし[illegible]の日本に[illegible]する知[illegible]を[illegible]たすべく[illegible]を[illegible]め

てゐる

【寫眞は人垣を[illegible]んでゐる日本館入口と、日本[illegible]に[illegible]入る[illegible]】

國民の決戰士氣昂揚
日本文學報國會　本年度新規事業決る

【東京電話】日本文學報國會では[illegible]の[illegible]を迎へて本年[illegible]の[illegible]を[illegible]して[illegible]しく[illegible]の「文藝[illegible]大會」（[illegible]）を中心に左の事業を大々に實施することとなつた

文藝[illegible]大會 昨秋開かれた「大東亞文學者大會」の[illegible]を[illegible]め[illegible]の[illegible]を[illegible]めたのに[illegible]今[illegible]國内[illegible]し[illegible]として[illegible]文藝[illegible]大會[illegible]を[illegible]けて[illegible]に[illegible]せんとする[illegible]として文學者の[illegible]すべき[illegible]ひは[illegible]、文化[illegible]の[illegible]兵として[illegible]されてゐる時はなくこの[illegible]一[illegible]的[illegible]の主[illegible]を[illegible]で[illegible]大なる今日の[illegible]にあり同時に今[illegible]される大東亞文學者大會の[illegible]に對する[illegible]も[illegible]ふとするものである、會期は二日間で[illegible]一日の[illegible]會は[illegible]、[illegible]、[illegible]文學、[illegible]、[illegible]等各部會の意見の交換を行ひ、[illegible]日は[illegible]にそれ／＼の[illegible]について[illegible]する、[illegible]今[illegible]文[illegible]に[illegible]さ

文學[illegible] [illegible]を通じて[illegible]民の決戰士氣の[illegible]を[illegible]る

[illegible] [illegible]形式をやめて[illegible]地方支部と[illegible]た[illegible]の下に[illegible]に[illegible]、[illegible]、[illegible]山[illegible]等[illegible]させ[illegible]と[illegible]する[illegible]

[illegible]れた[illegible]會　[illegible]の[illegible]文學に[illegible]と[illegible]つて[illegible]の[illegible]される

[illegible] 文學に[illegible]を[illegible]、[illegible]では近く[illegible]する[illegible]會[illegible]に「大東亞[illegible]」を[illegible]して[illegible]と[illegible]

[illegible]へて[illegible]力[illegible]のため[illegible]目[illegible]的に[illegible]向上を[illegible]るやう[illegible]し[illegible]と[illegible]し年[illegible]一時[illegible]についての[illegible]ひたい

[illegible]の[illegible]を[illegible]し中[illegible]間で[illegible]も[illegible]に大東亞[illegible]の[illegible]を[illegible]るのを[illegible]め代[illegible]の交換、文[illegible]生の[illegible]を[illegible]させることとなつてゐる

産業[illegible]公運動 【[illegible]】[illegible]演、座談會[illegible]

指導者層の打合會

【[illegible]】[illegible]では七日午前九時[illegible]に[illegible]で[illegible]、[illegible]、[illegible]および[illegible]の[illegible]を[illegible]に[illegible]する[illegible]

貯蓄不勵行者に勸告
新竹市奉壯團近く調査を開始

【新竹電話】新竹市では[illegible]し[illegible]に新年を[illegible]力をかけ昭和十七年度を[illegible]すところ三ケ月、この期間中に必ず所期の目[illegible]を[illegible]せしむべく四日より各金融機關を[illegible]し十二月末日現在の[illegible]況の調査を開始した[illegible]に國民貯蓄の[illegible]を[illegible]さんとする[illegible]組合を[illegible]する[illegible]この[illegible]の[illegible]大[illegible]いまもつて[illegible]してゐないものは[illegible]くその氏名を[illegible]出し[illegible]

[illegible]の[illegible]を行ふと共に[illegible]の方面に對しても[illegible]力[illegible]に[illegible]の勸告[illegible]を行ふ[illegible]で一方[illegible]出來[illegible]して[illegible]と[illegible]に一力[illegible]を[illegible]しそれでもなほ[illegible]に[illegible]する[illegible]の[illegible]は[illegible]日本人と[illegible]る[illegible]を[illegible]へるの[illegible]を[illegible]してゐる

春場所新番附

【東京電話】來る十日から[illegible]下に[illegible]昭和十八年[illegible]場所大[illegible]番附は[illegible]日本[illegible]協會から[illegible]された

東	西
横綱 雙葉山	横綱 羽黒山
[illegible]	[illegible]

[illegible]

恒例の新年遠乘會
きのふ擧行　臺北聯隊

[illegible]恒例の新年遠乘會は五日午前九時半から擧行された、[illegible]をはじめ軍部より多數の參加があり、[illegible]一名に達し盛會であつた、此の日午前九時[illegible]を[illegible]し[illegible]から[illegible]を[illegible]て[illegible]にて小休止の後一路北投に向ひ正午[illegible]、[illegible]にて大休止をなし[illegible]、[illegible]リレー、[illegible]の餘興あり、午後三時引返し五時半[illegible]にて[illegible]した（[illegible]）

食慾が進み、メキ／＼肥る
胃腸自力健康器
使用は簡單　朝夕十五分
女も子供も老人も！
藥店にあります

基隆市常會

[illegible]

酒肴料を獻金

【[illegible]】新竹市[illegible]

代議員會

【[illegible]】[illegible]

青年學校增設
新竹州十三校を認可

【新竹電話】新竹州では[illegible]

新年度豫算額
六百七萬圓餘

【新竹電話】昭和十八年度新竹州[illegible]

總督府東京出張所で政始式

[illegible]

第一放送　第二放送　ラジオ

[illegible]

今日の映畫演藝
台北合同興行會社
今日の東寶國際館
基隆の映畫
基隆劇場
世界館
旭劇場
高砂劇場

明るい印刷
精美堂

支店設置御披露
一月一日ヨリ從來ノ出張所ヲ支店ニ昇格今後一層各位ノ御愛顧ニ酬ヒ度候ニ付テハ此上トモ御引立ノ程奉悃願候
昭和十八年一月
共同火災海上保險株式會社臺北支店
支店長 入倉[illegible]

臺北市本町三丁目三番地
安宅産業株式會社
臺北出張所

カメラと材料
臺北市榮町二丁目三八
有限會社 西尾商會

臺北市本町一丁目二四番地
株式會社 西尾商會

ダンダンは風の妙藥
信生堂藥舖

會葬御禮
逢川正治

ごま鹽

[illegible]

國威宣揚
臺北市若竹町[illegible]
吉村商會印刷所

志願の決意は固し

全員合格目差し結團式

【新竹電話】陸軍志願兵は我等の[illegible]と全島青年が[illegible]く己が本人達に胸をときめかしつつ來る十日の受付の日を待ち望んで居る時、新竹州新埔街青年團西門分團では、我等一人殘らず[illegible]干城たらんと五日午後二時永村指導[illegible]以下九十名が新[illegible]國民學校にて全員志願の決意を示す結團式を擧行、國民儀禮の[illegible]皇國青年の使命達成に邁進するの覺悟と熱とを示す大綱を朗讀すれば[illegible]君は「我等[illegible]つて生命を皇國に捧げん」の誓を[illegible]、[illegible]皇國の血を[illegible]、[illegible]式後[illegible]に移り[illegible]で全員一[illegible]に[illegible]、夫々[illegible]を手に[illegible]つて新竹神社に[illegible]に續き第二次志願兵[illegible]には全員一[illegible]に合格せん事を誓つて明の日を待つ事となつた

商業奉公團臺南州支部結團式を擧行

【臺南電話】皇[illegible]臺南州支部では來る十二日午前十時[illegible]にて[illegible]支部結團式を擧行するが、午後一時[illegible]各[illegible]位[illegible]が出席して[illegible]する

“若き血潮”の錬成

戰捷の春・臺南州少年團

【臺南電話】大東亞戰下少年の[illegible]を[illegible]、[illegible]べき[illegible]國民の信念を錬成する[illegible]臺南州少年團錬成大會は、[illegible]來る四日午後一時[illegible]臺南市[illegible]嘉義[illegible]市初め州下各郡より四五隊七二〇名の少年[illegible]參加の下に[illegible]第一、第二、第三の三部隊に編成し、二時より[illegible]、物品の[illegible]つて五時より[illegible]夕食後七時半より[illegible]の下に[illegible]式を[illegible]行、[illegible]火を[illegible]んで[illegible]十時消燈

錬成第一日の[illegible]に入つた

第二日目【臺南電話】臺南州少年團錬成大會第二日目、[illegible]の第一夜を明かした州下少年[illegible]七百二十名は五日午前七時[illegible]共に[illegible]、[illegible]消ませて一同[illegible]時半より[illegible]作り、[illegible]、[illegible]汗を流し午後一時より[illegible]行ひ夕食後は七時半より[illegible]火を[illegible]んで[illegible]樂しい[illegible]の一時を過し十時消燈第二日目の錬成を終つた

防空初訓練

嘉義市で盛大に開催

【嘉義電話】嘉義市では[illegible]く新春を迎へ皇軍の[illegible]たる大戰果に應へ、民防空の[illegible]を益々强くし[illegible]に備へると共に防空[illegible]神の昂揚[illegible]に防火思想の普及に努め以て大東亞戰爭を[illegible]く[illegible]神の昂揚を期する爲五日午前八時より同十時迄の二時間に亘り中松市長、高[illegible]參加して防空初訓練を[illegible]施し市内[illegible]至る所家庭防空群の同時多發性の火災に對する防火[illegible]の演習が行はれ多大の效果を收めた、[illegible]此間消防組、防[illegible]、壯丁團、[illegible]

消防出初式

意氣昂し決戰消防組

【基隆電話】基隆消防組の出初め式は五日午前九時三十分から市公會堂下廣場に於て[illegible]官[illegible]察部長、大須賀要塞司令官、梁井臺北州知事、黑澤市[illegible]長等軍官民來賓臨席者多數臨席の下に擧行、宮澤國民儀禮の後土居組長の命令要領あつて[illegible]に入り[illegible]器械器具の點檢、分列行進、ポンプ操法、梯子乘り、消火演習に一同[illegible]と消防[illegible]とを遺憾なく發揮、引續き宮時[illegible]の[illegible]消防組員の表彰、梁井州知事の訓示、大須賀要塞司令官他來賓の祝辭、土居組長の答辭あつて同十一時十分閉式した

宜蘭【宜蘭電話】宜蘭消防組では六日午前九時から宜蘭神社外苑廣場に於て出初式を擧行する

嘉義【嘉義電話】皇紀二千六百三年の新春を飾る嘉義消防組恒例の出初式は五日午前十一時より玉川國民學校校庭に於て宮木知事、土光[illegible]部長、中松市長他來賓多數列席の下に擧行された、定[illegible]國民儀禮[illegible]の令旨奉讀、續いて服裝並機械器具の點檢、[illegible]、[illegible]組員の表彰、高[illegible]長訓示知事訓示中松市長[illegible]の祝辭あつて[illegible]

[illegible]消防[illegible]の各防火班を動員して市役所前廣場に於て壯烈なる防火演習が行はれ終つて九時より同所にて宮木知事臨席の下に[illegible]式並分列式が擧行され九時半終了した

豐原【豐原電話】豐原郡消防組では七日午前九時から豐原郡役所廣場で昭和十八年度の出初式を擧行する

[illegible]操り、木遣、[illegible]操法、梯子乘り等元氣一杯に行はれ最後に消火及救助演習の壯觀を展開して午後[illegible]時半目出度く終了した

郡守を筆頭に獻金

凄い豐原郡民の意氣

【豐原電話】皇軍の赫々たる戰果に[illegible]し[illegible]の[illegible]を[illegible]しむべく豐原郡民に依る[illegible]年十二月中に於ける[illegible]國防獻金恤兵金は西元郡守を筆頭に次の通りである

[illegible]

志願兵募集講演會

【臺中電話】皇[illegible]臺中市支會主催志願兵[illegible]講演會は六日午前九時半から[illegible]八箇所で[illegible]の[illegible]を集め市内有力者の講演あり、第一次志願兵[illegible]の[illegible]、中田、石[illegible]四君が[illegible]なつてゐる

生活部長後任決る

【臺南電話】皇[illegible]臺南州支部生活部長宮本一[illegible]氏の死去に依り空席中の生活部長は二日附、[illegible]氏が委囑發令された

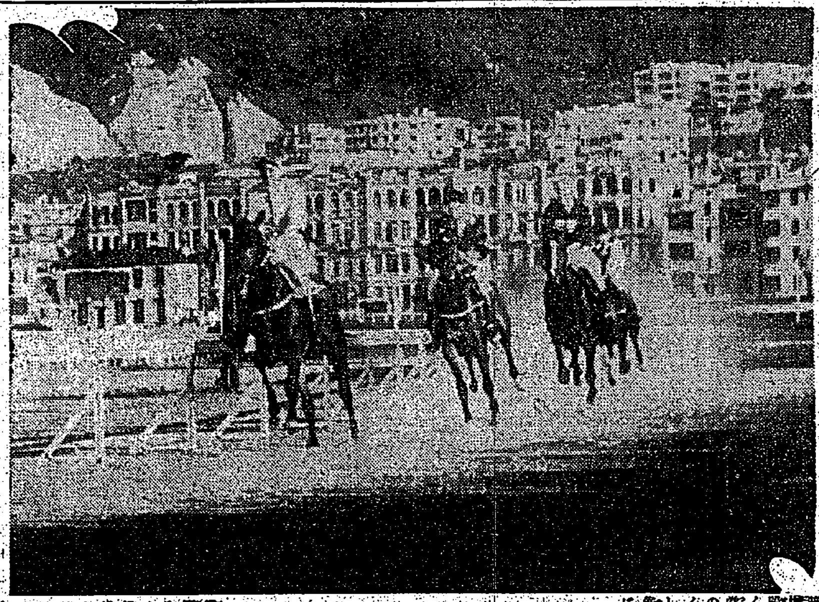
鍵盤に一大熱戰

全國派遣タイプライター競技會

【高雄電話】高雄市主催の全國大會派遣タイプライター選手權大會は五日午前十時から市公會堂に於て[illegible]二十名參加して[illegible]、[illegible]熱戰を呼び正午終了した

新生香港の横顔（二）

思へば輝かな皇軍の進撃であつた、英國が不拔を誇る香港、しかもアジアを百年に亘つて蠶食し[illegible]、この香港[illegible]拔かずして何の[illegible]の[illegible]である、[illegible]續いて[illegible]皇軍の[illegible]の前に、かくて香港は[illegible]くも消えた、そして[illegible]港は香港の相貌を一變させた、[illegible]の名を恣にした[illegible]の不夜城も一夜にして[illegible]たる地獄相を呈した、しかし[illegible]



躍進の象徴

悍馬勇む香港競馬場

[illegible]

開幕前に國民儀禮

高雄映畫館の決戰體制

【高雄電話】高雄市の映畫館では[illegible]時局に[illegible]開幕前には必ず國民儀禮を行つてから映寫する事となし去る一日から[illegible]各映畫館共既に實施して居る、[illegible]開幕前マイクを通じて[illegible]に呼びかけて一同起立の上[illegible]の指揮で宮城を遙拜し[illegible]に[illegible]し、[illegible]

鄕軍勅諭奉讀式

【[illegible]】[illegible]在郷軍人[illegible]分會では四日午前十一時から[illegible]に於て全會員出席、來賓多數臨席の下に勅諭奉讀式を擧行し[illegible]打合會を開いた

奉壯團虎尾郡支會

【虎尾電話】銃後の[illegible]たる奉公壯年團虎尾郡支會結成式は輝かしき[illegible]の第二年を迎へた四日午後二時[illegible]に於て州より[illegible]、郡より[illegible]等[illegible]多數臨席の下に[illegible]國民儀禮の[illegible]、[illegible]より[illegible]の祝辭[illegible]、[illegible]して午後四時過ぎ閉會した、[illegible]は次の通りである

副支會長 [illegible]　[illegible]

理事 武[illegible]　本田好夫　[illegible]

幹事 川口　吉松　西村

胸躍る若櫻の手記（二）

軍旗の下・我死なん

長期何ものぞ、唯戰場へ

員林郡出身　陳　媽龍（十八）

志願兵制度が發表されてより自分は一日も早く第一線に立ちたい氣がした、その意氣、その氣持で志願兵必成錬成會に入會したのであります、今日で第一次錬成も早四ヶ月になり、我等の[illegible]學科目は[illegible]、國語、地理、[illegible]、國史である、そして每日休まず[illegible]復習を規律正しく續けてやつて來た、又[illegible]、[illegible]、特に[illegible]に於ては[illegible]かりに[illegible]かける[illegible]

男らしく[illegible]しました、吾々は志願して兵になり、[illegible]以て[illegible]皇國の[illegible]を捧げるのは今だ、一旦緩急あれば國家の爲に一命を捧げて[illegible]く事は此上もない[illegible]であります、一億國民は[illegible]天皇を上に戴き、[illegible]の下で[illegible]を捧げる事を光榮とし[illegible]に死力を[illegible]、世界[illegible]の[illegible]三千年の光輝ある[illegible]國運の[illegible]は[illegible]日本の臣民として[illegible]ある、私共は皇國日本の臣民として[illegible]

ねばならない、吾々は必勝の信念を以て[illegible]しよう、我國は[illegible]來二千六百年の長い年月になるが[illegible]ひに負けた事はない、[illegible]の將士を出したことは世界第一である、この兵役[illegible]は日本臣民の最大な[illegible]である、[illegible]陛下の忠良なる軍人として[illegible]一線に立たなければならない、我等六百萬島民はこの[illegible]以て一視同仁の有難い[illegible]い奉らねばならないと思ひます

てゐる、私はこれを見る度に胸を[illegible]に[illegible]くてならない[illegible]は第一次[illegible]に[illegible]私は[illegible]ずや初一念を[illegible]する[illegible]を持ち今年駄目でも來年こそはパスして見せるぞと決心して居る、此の[illegible]市の志願兵必成會に飛び入會を許され、[illegible]志は打つて一丸となつて一心不亂日々の[illegible]に心身の[illegible]に[illegible]合つて月月火水木金金の[illegible]りで來る年の[illegible]と[illegible]して居るのです、[illegible]今日は一番[illegible]しよう、我等の[illegible]は[illegible]の[illegible]を以て[illegible]の[illegible]である、[illegible]です、我々は一日も[illegible]として居られない、我々は[illegible]と[illegible]を持つて一死[illegible]國大[illegible]となつて[illegible]、ワシントン、ロンドン入城を目指して邁進するのだ、[illegible]

華府、倫敦入城だ

今ぞ赤誠披瀝の好機會

彰化郡出身　葉　傳　君

若人よ起て我々の起つべき時は來ました、今ぞ[illegible]としての[illegible]を[illegible]時が來た[illegible]は此時だ、志願兵志願こそ我々の[illegible]の近道である、昔からの諺に「花は櫻人は武士」とある[illegible]の[illegible]べき道は只一つである[illegible]、これこそ日本男兒としての[illegible]であり又[illegible]である、[illegible]六ヶ月の[illegible]を終へて[illegible]の[illegible]を待つて[illegible]入所しようとし[illegible]

期す登龍門突破

一死報國聖恩に報い奉る

員林郡出身　鄧　丁　喜

[illegible]の好機會を[illegible]する我等の多年[illegible]の赤誠を今や遺憾なく發揮する時である、そして光輝ある三千年の歷史を[illegible]かさねばならない

私は志願兵第一次[illegible]に[illegible]した一員でありますが[illegible]の[illegible]を以て[illegible]して今度こそは帝國軍人たる[illegible]門突破を目指して[illegible]市の志願兵必成錬成會に入會したものです、入會して[illegible]四ヶ月も立ちましたが、此の[illegible]に[illegible]たのでありますそして第一次の結果には是非とも合格[illegible]の下に一心に[illegible]んで來たのでありますが、[illegible]一死報國、以て此の有難き[illegible]に[illegible]い奉る[illegible]であります

勸業課長會議

【高雄電話】高雄州では來る九日午前九時半から州會議室に於て市郡勸業課長會議を開催するが、打合事項は左の通り

協議事項

一、甘藷増産に關する件

二、[illegible]に關する件

指示事項

一、一月[illegible]

二、[illegible]

三、水田、甘[illegible]

四、甘[illegible]

五、甘[illegible]

六、ポンプ[illegible]

七、乾バナナに關する件

大いなる祭（28）

中野　實作

三芳悌吉畫

白旗（四）

[illegible]を[illegible]に[illegible]たせておいて、彼女は、素早く支配人のブロイスの部屋に飛び込んだ。ブロイスは、彼女の報告を聞くと、[illegible]つて一[illegible]の[illegible]を彼女に手渡した。

「それから、これを」

[illegible]と一緒に、ブロイスから[illegible]に手渡されたものは、[illegible]の[illegible]だつた。彼女は[illegible]り、[illegible]を[illegible]で[illegible]。ハンド・バッグの中に納めた。

「すみません、待たせて」

[illegible]は[illegible]を[illegible]下りながら[illegible]に[illegible]をかけた。が、彼女の眼は[illegible]なく彼の[illegible]にそそがれてゐる

「今日は一人なの」

「ああ」

[illegible]の[illegible]に[illegible]を[illegible]めた[illegible]は、[illegible]と腕を組んで歩き出しながら

「みんな[illegible]くのに苦勞をしたよ」

「何故？」

「だつて、二人つきりでゐたいぢやないか」

「かうして、あんたと二人つきりでゐられるなんて、あたし、さうまでは考へてもゐなかつたわ」

[illegible]て來ると、[illegible]は待たせてあつた自動車へ[illegible]と一緒に乘り込んだ。いくつも[illegible]を曲つてやがて、自動車が[illegible]になつたのは、[illegible]公園に近い[illegible]の[illegible]の前。

「まだ信じられないわ」

「ははははは。どうも女は疑り深いな」

「[illegible]のお[illegible]で、どこにいらつしやるの」

「[illegible]ないかな」

「さ、[illegible]。どうぞ」

と[illegible]ひながら[illegible]に[illegible]つた。

「大丈夫？」

[illegible]は[illegible]の手をとつて、[illegible]の[illegible]へ案内した。

「どうだい。[illegible]にとつては、すこし[illegible]ないくらゐの[illegible]だらう」

「さ、今夜こそ、二人きりだ。[illegible]もないよ」

「何處へ行つたの」

「みんな[illegible]にやつたのさ」

「あたし、いや」

「なにがいやだ」

「だつて、あなたは、何をしていらつしやるか判らないんですもの」

「それで、[illegible]」

「いやだわ。そりやあ、あたし、あなたが好きよ。けど、あたし、[illegible]」

「つまり、僕の[illegible]を訊きたいんだね」

「ええ、さうよ」

「さうか」

「夫婦になるのに[illegible]なんかあつたりしたらいけないわ」

「さうだ。ぢやあ、云つてやらう」

「ええ、どうぞ」

赤誠の獻金

海軍武官府

（自一日至三日分）

國防獻金　[illegible]

建艦獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

勝ち拔くためにも[illegible]

マツダランプ

東京芝浦電氣株式會社

奥さまとお孃樣へ

[illegible]

この新女性ホルモンは天然の[illegible]

ギナンカプセル

謹賀

貫け！一億鐵石心

皇紀二千六百三年

彰化市 株式會社 八雲莊 溫泉ホテル 電話四一七番

新竹市 丸竹 白粉

新竹市飲食物品組合

新竹州[illegible]荒物部會

竹南郡竹南街 南華商會製材工場 林達炎 電話十八番

新竹州製靴業[illegible]組合

基隆郡暖々驛前 一心炭礦 鄭振同

基隆郡暖々驛前 東榮炭礦 代表者 周珪源

基隆郡暖々驛前 公館炭礦

高雄市大港埔三五番地 恭元昌産業株式會社 電話三五八七番

高雄州米穀信用購買販賣利用組合

高雄市入船町四ノ四 高雄薪炭商組合 組合長 久永均介

高雄市 南部無盡 高雄支店

高雄州米穀納入組合

高雄市 高砂信用組合

組合長 潘財光

陳中和物産株式會社 社長 陳啓川

知恩建築信用利用組合

吉井長平

高雄市堀江町三丁目 彰産婦人科病院 電話三〇七八番

高雄興業株式會社 本地才一郎

高雄勞働需給組合

更新商店

櫻井旅館

岡山郡岡山街 歐[illegible]

平松組 平松徳一 岡山街岡山二五番地

梧棲街 楊葵生

黄西金水

尾上堂書店

新港街 旭旅館

崎原當好

恒春信用購買利用組合

車城信用購買利用組合

滿州信用購買利用組合

山口旅館

高雄製鐵所

三成紡織[illegible]

新園信用購買利用組合

佳冬信用購買利用組合

佳林漁業協同組合

東港郡藥業組合

東港街荷受組合

東港郡家禽業組合

東港カラスミ製造販賣組合

東港地區[illegible]配給組合

東港郡砂糖小賣商組合

花蓮港市 タロコ商事株式會社

花蓮港市 南國實業合資會社

花蓮港市 臺灣木材株式會社

花蓮港市 玉置商事株式會社

花蓮港市 花蓮港物産株式會社

花蓮港市 東臺灣産業株式會社

花蓮港市 朝日組

花蓮港市 大和木材商行

鳳林無盡會社代理店

花蓮港市 森茂木材株式會社

花蓮港市 自轉車商統合株式會社

振文堂印刷合資會社

花蓮港市 東一木材商行

花蓮港市 大化商事株式會社

花蓮港市 南興商會

花蓮港市 恵美須屋

花蓮港市 あんこ芋

花蓮港市 並木學生堂書店

花蓮港市 片山寫眞館

花蓮港市 慶昌年商店

花蓮港市 太平眼科醫院

花蓮港市 小川浩商店

東部金屬製錬株式會社 花蓮港製錬所

日本アルミニウム株式會社 花蓮港工場

花蓮港市 花蓮港木材株式會社

花蓮港陶磁器荒物商組合

臺灣花蓮港鹽水港製糖株式會社 花蓮港製糖所

花蓮港 玉里米穀株式會社

花蓮港 花蓮港バス株式會社

花蓮港 花蓮港セメント瓦工業組合

花蓮港 土木建築協會

鳳林信用販賣購買利用組合

花蓮港 煙草耕作組合

花蓮港市 東部信用組合

花蓮港 花蓮港信用組合

花蓮港市 米穀同業組合

花蓮港家禽並卵配給組合

花蓮港市 有終建築信用購買利用組合

吉野村信用販賣購買利用組合

花蓮港 甘蔗配給組合

花蓮港市 鹽水港製糖株式會社 花蓮港製糖所

花蓮港市 花蓮港荷役倉庫株式會社 社長 高見三吉

花蓮港市 東臺灣電力興業株式會社 代表電話八一五番

本社花蓮港市 東臺灣運送株式會社

花蓮港市 脇坂内科小兒科醫院

花蓮港市 吉村鐵工場

花蓮港市 戸水昇

花蓮港市 永廣堂本店

花蓮港市 永廣堂本店

花蓮港市 東部電氣株式會社

花蓮港市 東臺灣無盡株式會社

花蓮港市 花蓮港米穀株式會社

花蓮港玉里信用購買利用組合

明治醫院

錦城館

東臺灣林産資源[illegible]

東旅館

昭和齒科醫院

馬公街 馬公出張所

馬公丸八旅館

北川吳服店

澎湖建築[illegible]組合

澎湖[illegible]

東興本店

陳王子

大[illegible]組

西臺灣水産株式會社

澎湖廳馬公魚市場仲買人組合員一同

富樫表具店

赤田豐

西室商店

馬公 山日信行商店

澎湖島商船組

馬公信用組合

澎湖海産物商事株式會社

澎湖交通株式會社

臺東醫師會

臺東街 共榮臺東商會

株式會社 臺東街 櫻組

臺灣拓殖會社臺東出張所

星規那産業會社

東臺灣製糖合資會社 代表社員 陳[illegible]

臺東劇場

日夏吳服店

臺東齒科醫師會

臺東土木建築請負協會

臺東街 山崎寶山堂

吉村製糖所 大麻里工場

渡邊佐太郎

赤城晋

臺東信用販賣購買利用組合

澎湖島特産[illegible] 山本清九郎商店

大久保百貨店

馬公 九海旅館

新南興發株式會社 馬公出張所

臺南公司馬公出張所

澎湖木炭配給組合

澎湖鮮魚公司

澎湖專賣品小賣人組合

高島賢介

澎湖廳青果物小賣商配給組合

郭材木工場

吳[illegible]